

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和7年度 第2回理事会 議事録

1. 開催日時 令和7年6月8日（日）12時30分～14時00分
2. 開催場所 茨城県立医療大学 大講義室 （茨城県阿見町阿見4669-2）
3. 理事・監事数及び出席理事・監事数
 - (1) 理事総数 27名
出席理事数 25名
 - (2) 監事総数 2名
出席監事数 2名

4. 出席役員等の氏名

<出席理事>

大場 耕一、寺門 貴、小森 裕一、山倉 敏之、細田 忠博、笥 智裕、大内 康雄
松本 純一、荒井 裕久、田口 智規、木口 尚人、唯根 弘、柘植 哲洋、田口 功隼
浅野 祐一、田中 亮、栗原 沙季、島田 昂平、藤田 夕子、小山 貴士、稲葉 篤志
磯 智和、廣瀬 友紀、寺門 詩織、六倉 悠貴

<委員長>

濱田 剛利、深谷 雅博 2名

<欠席理事>

岩本 記一、平田清次（外部理事）

<出席監事>

荒木 雅江、西 マナミ

<書記>

松本 純一

<議事録の作成に係る職務を行った理事>

荒井 裕久

【Ⅰ 審議事項】

1. 会長・副会長・常任理事の選定、選挙管理委員の選任について（小森理事、大場理事） ⇒ 承認
- <審議概要>
- ・代議員総会にて新たな役員の選出について承認を得たため、新体制での組織作りを定款に沿ってすすめる。
 - ・定款に沿って、会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。副会長及び常任理事は、会長が推薦し理事会の承認を得て理事の中から選定する。局長は、理事会の承認を得て会長が任命する。部長は、理事会の承認を得て会長が任命する。
 - ・選挙管理委員は正会員の中から3名を理事会において選任し、その中から委員長を互選する。
- <審議結果>
- ・出席理事全員の一致をもって、大場耕一氏を代表理事会長に選定し、即時就任の承諾を得た。
 - ・大場耕一会長より、副会長として、細田忠博理事、笥智裕理事の推薦があり、常任理事として、寺門貴理事、小森裕一理事、山倉敏之理事、大内康雄理事が推薦された。本理事会は、満場一致で承認し、推薦のとおり選定した。出席している被選定者は、各々即時就任の承諾をした。
 - ・大場耕一会長より、寺門貴理事、小森裕一理事、山倉敏之理事が専務理事に選任された。
 - ・本理事会は、局長について、事務局長に小森裕一理事、教育学術局長に笥智裕理事、広報局長に山倉敏之理事、地域貢献局長に細田忠博理事の就任案を承認した。各部長の就任案についても承認し、大場会長より任命された。
 - ・本理事会は、選挙管理委員に、植田千春氏、小沼良彦氏、朝比奈郁子氏の3名を選任した。互選により植田千春氏を委員長とした。

- ・本理事会は、政策提言推進委員会に中村茂美氏、表彰委員会に大場耕一氏、倫理委員会に唯根弘氏、編集委員会に稲葉篤志氏、災害対策委員会に寺門貴氏、障害と自動車運転支援委員会に夏加孝明氏、認知症支援推進委員会に大津匡史氏、精神障害領域対策委員会に濱田剛利氏、がんの作業療法対策委員会に唯根弘氏、子ども委員会に深谷雅博氏を委員長とした。

植田千春氏、小沼良彦氏、朝比奈郁子氏の3名を選任した。互選により植田千春氏を委員長とした。

- ・今年度は組織の活性化を図るため、和解部長を局長候補として育てることも目標に組織を作った。
- ・各局長から組織について説明、新理事は挨拶をした。
- ・新理事及び役割変更に関して庶務部で名刺の作成をする。
- ・新理事になりメールアドレスなど名簿の確認を進める。

2. 40周年事業表彰者について 事務局 小森局長 ⇒一部承認、継続審議

<審議概要>

- ・設立40周年事業に向けて、知事表彰、保健福祉部長賞を検討したく議事に上げた。
- ・当士会からの推薦で知事表彰は根本先生と浅野先生、保健福祉部長は西先生、白石先生、斎藤さわか先生の5名の先生方を推薦しようと考えている。
- ・5名以外にも作業療法士を広める活動に貢献された方を表彰できればと考えているため、広く募集をかけられたらと考えている。

<審議結果>

- ・今回審議に上げた5名の方は推薦をする。
- ・これまでの貢献で推薦できる人を広く募集する。

3. 全国障害者スポーツ大会への役員派遣依頼について 法人対策部 荒井部長⇒一部承認、継続審議

<審議概要>

- ・茨城県障害者スポーツ・文化協会より、全国障害者スポーツ大会における精神障害卓球への参加選手のサポートを作業療法士会で派遣してほしいと依頼があったため、派遣者を検討したく議案に上げた。
- ・今回の滋賀大会は10月25日～27日の3日間開催予定だが、移動日・練練習日も含めると23日～28日の6日と顔合わせなども含めると10日間以上の派遣する必要がある。
- ・精神障害者のスポーツ関連の必要な資格はないが、6月上旬には障害者スポーツ文化協会から各団体に資料の送付があるため、早急に派遣者を決める必要がある。
- ・障害者スポーツ文化協会で旅費交通費の負担はあるが、集合場所から帰宅までの交通費など一部自己負担が発生する可能性がある。

<審議結果>

- ・今回は、日程のこともあるので精神科の病院ではなく、学校教員の方を中心に打診できないか検討したほうが良いのではないかと。
- ・早々に県士会から学校教員を中心に派遣者を決めて対応する。

4. JIMTEF 災害医療研修会参加の件について 災害対策委員会 寺門委員長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・県と協定を結んだことによって今後、県内の災害が起きたときは派遣要請にこたえなければならない。
- ・有事の際、タイムリーに派遣しなければならないため、人材確保が進めていく必要がある。
- ・災害支援における人材育成をするため、JIMREF 災害医療研修会のベーシックコースが7月に開催されるため、2名の方の参加を申請したい。
- ・また、11月にアドバンスコースが開催予定のため、災害対策委員会で毎年何名か参加して、継続的に育成を行っていききたい
- ・7月開催の研修はZOOMで受けることになる

<審議結果>

- ・今年度からJIMREF 災害医療研修会への参加は承認、継続的な研修参加も承認

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. 理事会開催の流れについて 総務部 松本部長

- ・新しい理事もいるので開催方法などについて確認を行った。
- ・理事会は年3回、常任理事会は年4回開催。
- ・日程については調整さんで総務からメールで出欠を確認する
- ・これまで常任理事会は会長、専務理事、局長で実施してきたが今後は局長候補者も参加することになった。
- ・また、審議事項がある理事は議案書を提出して各理事会に参加していただく。

2. 登記変更・変更届の提出について 法人対策部 荒井部長

- ・理事の改選があったため、法務局への登記変更を司法書士に依頼し提出を進める。

3. 監査に向けた令和6年度事業報告の集約について 法人対策部 荒井部長

- ・本年度は3年に1度の茨城県の法人監査が予定されている。
- ・そのため各事業の報告や財務の資料など集約する予定でいる。
- ・今後、これまでやってきた事業報告など集約依頼をかける予定。

- ・令和7年7月6日（日）第1回常任理事会 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定